

論文課題（総合土木）

次の課題の中から一つを選んで記述しなさい。

- 1 急峻な地形や崩れやすい地質を有し急流河川が流れる本県において、地震や台風などの自然災害から県民の生命財産と県土を守るため、行政としてハード・ソフトの両面から、どのように取り組んでいくべきか、あなたの考えを述べなさい。
- 2 県では、頻発・激甚化する水災害に対応するため、流域全体で被害軽減に取り組む「流域治水」を推進しています。その中で水田の貯留機能を活かした「田んぼダム」が注目されていることを踏まえ「流域治水」に際し配慮すべき事項について、あなたの考えを述べなさい。
- 3 橋、港湾、下水道などの公共施設は、急速に老朽化が進み維持更新費の増大が見込まれます。将来にわたり行政サービスを効果的、効率的に提供していくためには、公共施設の機能維持について、行政としてどう取り組んでいくべきか、あなたの考えを述べなさい。
- 4 中山間地域では、人口減少や高齢化が進行し集落機能の低下が懸念されているほか、野生鳥獣による農作物被害が農家の営農意欲を減退させています。このことを踏まえ、中山間地域の生活が持続的に維持されるために必要な方策について、あなたの考えを述べなさい。
- 5 地域のニーズに応えるインフラ整備や災害時の応急復旧などを行う建設産業の担い手確保が課題となっています。働き方改革、生産性向上、賃金水準の確保などの視点から、担い手確保に効果的と思う官民の具体策について、あなたの考えを述べなさい。